



スポーツ振興くじ助成事業

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
平成27年度総合型地域スポーツクラブ育成事業
近畿ブロッククラブネットワークアクション2015開催要項

テーマ：クラブのあるまち、ないまち～総合型地域スポーツクラブの可能性～

趣 旨： 子どもから高齢者まで誰もがいつでも参加できる総合型地域スポーツクラブの育成を全国的に推進していくため、創設支援クラブ関係者等を対象に、総合型クラブ設立準備に必要な情報や具体的な取組み内容を提供し、総合型クラブ設立に向けた活動に資する。

また、先進クラブ関係者からの情報提供等により、クラブ関係者が抱える諸課題を明らかにし、問題解決の糸口を探るための情報の共有化とクラブ育成支援のためのネットワークの強化を図るとともに、ブロック内交流活動等を通じて、クラブ間の交流並びに各都道府県総合型クラブ連絡協議会間の連携・協力体制をより一層促進する。併せて、近畿では「府県の枠を越えたネットワーク！見つめ直そう未来に向けて！」を合言葉に開催する。

主 催：公益財団法人 日本体育協会 総合型地域スポーツクラブ全国協議会（SC 全国ネットワーク）

後 援：文部科学省

日 程：1日目 平成27年10月31日（土） 11：00～16：30（10：30～受付）
2日目 平成27年11月1日（日） 9：00～12：00（8：30～受付）

会 場：＜1日目・2日目＞

「兵庫県民会館9階 けんみんホール 他」

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL：078-321-2131

参加対象者：

- ①都道府県総合型クラブ連絡協議会加入クラブ
- ②創設支援団体（1団体2名以上）
- ③自立支援・クラブマネジャー設置支援クラブ（何名でも可）
- ④都道府県体育（スポーツ）協会等担当者
- ⑤行政担当者
- ⑥クラブアドバイザー
- ⑦その他、総合型地域スポーツクラブに関心のある者

内 容 : < 1 日目 >

①基調講演

「地域における総合型地域スポーツクラブの必要性」

②クラブ事例発表

- ・観光協会、まちづくり協議会との連携事例
- ・スポーツ少年団等と協働で活動を進めている事例
- ・地元大学との連携により、指導者の確保に努めている事例
- ・高校部活動や近隣の総合型地域スポーツクラブとの連携事例
- ・子育て支援事業を展開している事例
- ・障害者スポーツの取り組みを行っている事例

③クラブ運営シミュレーション ※A と B から選択

- A. 一般的なクラブ運営にかかる経費のシミュレーションを行う。(創設・自立支援クラブ向け)
- B. 自クラブの収支決算を元にクラブ運営にかかる経費のシミュレーションを行う。

< 2 日目 >

①分科会 ※A～C から一つ選択

- A. 自立するために必要なクラブ運営について
- B. 発展的な事業の展開をめざすクラブ運営について
- C. 他団体との連携、協働によるクラブ運営について

②基調講演

「関西ワールドマスタースゲームズ 2021 による地域の活性化と総合型地域スポーツクラブの役割」

その他 :

- (1) 本事業参加に係る旅費について、創設支援団体・自立支援クラブの出席者は、創設・自立支援事業経費より、経理処理要領・助成対象経費基準表に基づき支出することができる。日本体育協会が配置するクラブアドバイザーは、当該月分の活動報告書に基づき支払う。また、SC 全国ネットワーク常任幹事および代表委員、学識経験者、都道府県体育（スポーツ）協会等担当者は、日本体育協会の規程に基づき実費を支給する。
- (2) 出席対象となるクラブ（創設支援団体を含む）関係者は、「事業実施協力金」として 1 人当たり 2,000 円を日本体育協会に納入するものとする。
〔創設支援団体・自立支援クラブの出席者は、創設・自立支援事業経費より支出することはできない〕
- (3) 本事業を公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修とする（1 日目・2 日目の全プログラムに参加することを条件とする）。ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、山岳、空手道、バウンドテニス、エアロビック（上級コーチ）、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、プロゴルフ（教師・上級教師）、プロテニス、職業スキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できない。テニスの指導者は、2 ポイントの実績とする。
なお、義務研修とする場合、出席に係る参加旅費、クラブマネージャー（正副）の賃金、事業実施協力金を総合型地域スポーツクラブ創設・自立支援・クラブマネージャー設置支援事業の経費として計上することはできない（対象外経費としても計上することはできない）。
- (4) 本事業において撮影された写真は、本会ホームページに掲載いたします。

担 当 : 公益財団法人 日本体育協会 地域スポーツ推進部 クラブ支援課・クラブ育成課

TEL : 03-3481-2280・2278 FAX : 03-3481-2284

フェアプレイで日本を元気に! ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~

目指せ 100 万人のフェアプレイ宣言! WEB で好評受付中!

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

公益財団法人 日本体育協会